

2021（令和3）年度事業報告書

自 2021（令和3）年 4月 1日
至 2022（令和3）年 3月 31日

公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

2021(令和3)年度事業報告

公益目的事業 1. ビタミン・バイオフィクター及びこれらに関連する研究を行っている機関や学会に対して研究費等の助成を行う事業

〔助成事業〕

- ・ 2021年度の研究助成先並びに助成金額は、審査委員会規程に基づき、理事全員での書類選考によって審査し、理事会に於いて承認されたのち、助成機関先に交付された。
- ・ 2022(令和4)年度の募集要項は、2021年12月、ホームページを通じて公開した。
応募期間：2022年1月10日～2月10日
書類選考：審査委員会にて、新審査基準等に則って審査した。
選考結果：理事会にて決定、応募者に通知した。

研究助成金の交付機関の活動報告

(1) ビタミンB研究委員会

研究協議会開催 4回・シンポジウム

第463回 令和3年6月18日 芝浦工業大学〔延期〕

第463回 令和3年7月3日 (WEB開催)

第464回 令和3年8月27日 (WEB開催)

第465回 令和3年11月27日・京都大学 楽友会館

第466回 令和4年3月5日 (WEB開催)

シンポジウム 令和4年3月4日 (WEB開催)

(2) ビタミンC研究委員会

研究委員会開催 3回

第163回 令和3年6月18日 (WEB開催)

第164回 令和3年11月19日 (芝浦工業大学芝浦校舎およびWEB開催)

第165回 令和4年3月7日 (WEB開催)

(3) 脂溶性ビタミン総合研究委員会

研究委員会開催 4回

第368回 令和3年6月18日 (WEB開催)

第369回 令和3年9月17日 (WEB開催)

第370回 令和3年12月3日 ハイブリッド (東京慈恵会医科大学)

第371回 令和4年3月11日 ハイブリッド (お茶の水女子大学)

(4) 国立大学法人滋賀医科大学

研究 テーマ： ビタミンCを介した DNA/ヒストン脱メチル化による CD8 T 細胞の機能制御機構の解明

代表者：国立大学法人滋賀医科大学

学長 上本 伸二

公益目的事業 2. ビタミン及びバイオフィクター等に関する知識を普及する事業

〔 広報・活動事業 〕

(1) ビタミン・バイオフィクター関係新情報の提供

当協会の広告を日本ビタミン学会発行の「ビタミン」誌に掲載した。

また日本ビタミン学会の年次大会号(プログラム・講演要旨掲載)を購入し、企業会員並びに希望者に配布した。

当協会やビタミン・バイオフィクター関連団体の市民公開講演会、諸講座、シンポジウム等の開催日程や内容などに関する新情報をホームページに掲載した。産経新聞に協会の紹介と市民公開講演会開催について掲載した。これらにより広くビタミン・バイオフィクターに関する情報の提供、知識の普及を図った。

(2) 一般市民を対象にした公開講演事業

ア. 市民公開講演会

【延期後開催】2020(令和2)年度 ビタミン・バイオフィクター協会 市民公開講演会(主催)

開催日：2022(令和4)年3月26日(土)

会場：龍谷大学響都ホール

世話人：植野 洋志(本協会業務執行理事、奈良女子大学名誉教授)

テーマ：ビタミン・バイオフィクターとプラスチック

参加者数：45名

《座長》 植野 洋志

開会の辞 大島 敏久(本協会会長、大阪工業大学客員教授、九州大学名誉教授)

1. マイクロプラスチック分析の最新ソリューション

川原 和美((株)島津製作所 分析計測事業部
グローバルアプリケーション開発センター)

2. バイオフィクター温故知新～プラスチックを食べるバクテリアの巻～

吉田 昭介(奈良先端科学技術大学院大学特任准教授)

2021(令和3)年度事業報告

《座長》 重岡 成（本協会業務執行理事，近畿大学特任教授，附属農場長）

3. プラスチック行政の取り組み

吉森 信和

（富山県 生活環境文化部 環境政策課 廃棄物対策班長）

4. 「バイオプラスチック」とは何で、どんなものがあるのか？

高橋 里美（元京都大学大学院農学研究科客員教授）

5. カネカ生分解性ポリマーGreen Planet の開発

福田 竜司（株式会社カネカ Green Planet 推進分

Green Planet Global Planning & Marketing グループ

企画チームリーダー）

閉会の辞 植野 洋志（本協会業務執行理事，奈良女子大学名誉教授）

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により2020（令和2）年12月5日の開催を延期した〔延期後開催〕市民公開講演会は、感染対策を徹底し、「対面形式」による現地開催をした。この講演会を収録し、より多くの方に理解を深めてもらうため講演会終了後に録画配信をする。

プログラムは、基本的にはすでに計画したプログラムをそのまま移行して開催した。

イ. 市民公開講座開催

2021（令和3）年度 日本ビタミン学会 市民公開講座 開催（共催）

2021年12月4日（土） 新潟県長岡市（中止）

新型コロナウイルス感染対策として、対面開催は中止

開催方法

地元のケーブルテレビにて講演内容を収録し放映した。

また、その講演内容を学会ホームページに於いても視聴できるようにした。

実行委員長：高橋 祥司（長岡技術科学大学院技学研究院教授）

開催方法：ケーブルテレビ放映（株式会社エヌ・シィ・ティ）

（放映地域：長岡市，三条市，見附市，小千谷市，燕市，柏崎市）

放送日時：初回放送 2022年1月16日（日）

再放送 1月22日（土）

1月23日（日）

1月30日（日）

テーマ：私たちの健康・美容とビタミン

1. 尿分析でビタミンの栄養状態を評価する

柴田 克己（甲南女子大学教授）

2. 地域住民におけるビタミン D と病気の予防
中村 和利 (新潟大学教授)
3. 健康や美容のマストアイテム – ビタミン C –
石神 昭人
(東京都健康長寿医療センター研究所研究部長)

(3) 事業委託

ア. ビタミン B 研究委員会

研究者間の交流及び最新の研究内容などの公開を図るため、ビタミン B 研究委員会に下記のような研究協議会とシンポジウムの開催を委託した。
また、その内容に関してホームページなどを通じて一般に周知した。

研究協議会

- 第 463 回 6 月 19 日 東京・芝浦工業大学 芝浦校舎〔延期〕
世話人：藤井 健志 (株カネカ)
- 第 463 回延期後開催 7 月 3 日 (WEB 開催)
世話人：藤井 健志 (株カネカ)
稲垣 賢二 (岡山大学教授) 〔演題発表数：11 題〕
- 第 464 回 8 月 27 日 (WEB 開催)
世話人：稲垣 賢二 (岡山大学教授) 〔演題発表数：10 題〕
- 第 465 回 11 月 27 日 (WEB 開催)
世話人：津下 英明 (京都産業大学教授) 〔演題発表数：14 題〕
- 第 466 回 3 月 5 日 (WEB 開催)
世話人：三原 久明 (立命館大学教授) 〔演題発表数：12 題〕

シンポジウム

ビタミン B 研究委員会 2021 (令和 3) 年度シンポジウム (WEB 開催)

日 時：2022 (令和 4) 年 3 月 4 日 (金) 13:00~16:30

企画・運営：三原 久明 (立命館大学教授)

テ ー マ：ミネラル・金属を含むバイオフィクター：
その巧妙なつくられ方とはたらき

参加者数：約 75 名

はじめに 三原 久明 (立命館大学教授)

1. 鉄硫黄クラスター：鉄と硫黄からなる無機集合体の生合成と多様性
藤城 貴史 (埼玉大学准教授)

2. モリブデンコファクターの巧妙なつくられ方：

キーワードは「モリブデンを捕捉する硫黄の手」

中井 由実 (大阪医科薬科大学講師)

3. ヘム生合成とポルフィリン症

中野 創 (弘前大学准教授)

4. メラニン生成酵素チロシナーゼの成熟

藤枝 伸宇 (大阪府立大学教授)

5. 微量必須元素セレンをもつタンパク質のつくられ方とはたらき

三原 久明 (立命館大学教授)

総合討論

イ. 日本ビタミン学会

年次大会や学会誌「ビタミン」を通してビタミン・バイオフィクターの研究成果の発表, 情報交換を図った。

○ 学会誌「ビタミン」年 11 回刊行等

○ 日本ビタミン学会第 73 回大会 (2021 年度)

当初 6 月 19 日・20 日を予定していたが、COVID-19 感染拡大のため変更

大会委員長 : 石神 昭人 (東京都健康長寿医療センター研究所研究部長)

実行委員長 : 福井 浩二 (芝浦工業大学システム理工学部生命科学科教授)

テーマ : 『ビタミン学で感染症に挑む』

・学会賞等受賞講演 4 講演

・一般演題発表 88 題

一般演題発表 : 6 月 11 日~7 月 30 日の期間、視聴できる WEB サイトにて発表

学会賞・シンポジウム講演など : 11 月 20 日・21 日にハイブリッドにて講演

・特別講演

《ビタミン学で感染症に挑む》

・基調講演

・教育講演

・シンポジウム

各テーマ

《ビタミンと脳神経機能》

《エピジェネティクスから考えるビタミン・バイオフィクターの未来》

《ビタミン誘導体による人工触媒系の開発および医療応用研究の最前線》

《ビタミンを中心としたケミカルバイオロジー研究》

《企業シンポジウム》

(4) 情報広報

マスコミからのビタミン・バイオフィクターに関する企画、問い合わせなどに正確に対応した。また、一般からのビタミン、バイオフィクター、サプリメントなどに関する質問に対しても迅速に回答した。

回答数 2件

○ 広報担当理事の活動報告

より広い情報提供を目的として、ホームページを充実した。また更新し、タイムリーな情報などをこまめに発信した。

新ページの開設

- ・「ビタミン B 研究委員会」のホームページを開設し、リンクした。
- ・「基幹委員会」の活動を紹介
- ・ビタミン C 研究委員会のホームページをリンクした。
- ・2月18日(金)産経新聞本紙・朝刊に中面掲載の片面1ページ広告に掲載した。

会員企業の交流と PR を目的に会員企業のホームページをリンクし、各種会員のメンバー紹介をした。

○ 会員増強担当理事の活動報告

会員基盤を維持、増強する活動を行った。

- ・会員勧誘先の候補企業一覧表を基に、一般法人会員の新規入会及び賛助会員の勧誘をした。
- ・法人会員用のパンフレットを作成した。
- ・研究助成及び事業委託先の基幹委員会に出席し、当協会の事業説明及び会員の勧誘を依頼した。

- 退職給付引当金新設に伴い、現在及び今後の雇用形態などに鑑み、パートタイム労働者を加えた旧退職金規程の見直し、就業規則及び給与規程変更と制定をした。

2022（令和 4）年 3 月 31 日
公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会

2021（令和 3）年度 事業報告 附属明細書

2021(令和 3)年度 事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。